

# 2021「競技者必携修正点」

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P37 5. プレイヤーと交代について

2020

(3)選手交代に関する通告 **ア** の文末に文章追加

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P37 5. プレイヤーと交代について

2021

(3)選手交代に関する通告 **ア** の文末に下記赤字部分の文章を追加する

**ア**. ~発表すればよい。

**交代の通告は、先に交代して退く選手(OUT)から通告し、その後、交代して新たに入る選手(IN)を通告する。(ユニフォームナンバーを含む)**

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P37 5. プレイヤーと交代について

2020

(3)選手交代に関する通告 に **ウ** を新設

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P37 5. プレイヤーと交代について

2021

(3)選手交代に関する通告 **ア**←追加部分を上記に記載。

**イ**←2020と変更なし

**ウ** 打順表の最終確認終了後であれば、プレイボール宣告前であっても、その交代は認められる。(この交代はスターティングプレイヤーの変更ではなく、通常の選手交代と同様に扱う。交代した選手が次に出場する場合には「再出場」となる)←赤字部分を新設・追加

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P44 9. 走塁について

2020

(7) の 文章内 6行目~7行目の文末を修正

(7) ~妨害を受けた走者がアウトになったときは、**直ちにボールデットが宣告される。**←赤字部分を修正

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P44 9. 走塁について

2021

(7) の 文章内 6行目~7行目の文末を修正

(7) ~妨害を受けた走者がアウトになったときは、**プレイが一段落するまで見守り、一段落したらタイムをとる。**

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P46 11. その他

2020

(応援者を含む) を 削除

(9)投手が投球姿勢(セット)に入ったときは、両チーム(~~応援者を含む~~)は、応援のための声出しや鳴り物を使用してはならない。

5. 審判委員会申し合わせ事項  
P46 11. その他

2021

(応援者を含む) を 削除し、以下の文章とする

(9)投手が投球姿勢(セット)に入ったときは、両チームは、**応援のための声出しや鳴り物を使用してはならない。**

※要検討 理事会提出

6. 審判実務のために  
P52 4. 球審について  
(1) 球審の任務 の **キ** を修正

2020

6. 審判実務のために  
P52 4. 球審について  
(1) 球審の任務 の **キ** を修正

2021

**キ** 球審は没収試合を決定する を 現行実施している内容に修正し、ルールブックとの整合性を図る。

**キ** 没収試合の宣告

# 2021「競技者必携修正点」

6. 審判実務のために  
P55 4. 球審について  
(5) 球審の動きに  
(オ)を新設

2020

6. 審判実務のために  
P55 4. 球審について  
(5) 球審の動き (オ)を新設し、以下の文章を追加する  
(オ)二死走者三塁、打者が打ったとき、打球と本塁の触  
塁を確認するために(打者走者のスリーフットレーン違反  
の確認を含む)、フェア地域内に入らないで両方を確認で  
きる位置をとる。

2021

6. 審判実務のために  
P59 5. 塁審について  
(4) 塁審の位置と姿勢  
ア. 走者のいないとき の文末を修正

2020

6. 審判実務のために  
P59 5. 塁審について  
(4) 塁審の位置と姿勢  
ア. 走者のいないとき の文末を赤字部分の内容に修  
正する

2021

塁から5.5m離れた位置に立ち、一塁塁審・三塁塁審  
はファウルラインから一足分外側に立つ。

7. 審判員の基本動作  
P70 投球の宣告 ストライク  
コール・シグナル

2020

7. 審判員の基本動作  
P70 投球の宣告 ストライク  
コール・シグナル

2021

① の 右肘の角度に関する記述 を修正

① の 右肘の角度に関する記述 を赤字部分の内容  
に修正

①“ストライク”とコールしながら立ち上がり、右手の肘  
を肩より少し上にあげてハンマーポジションを作る。こ  
のとき、肘に力が入らないようにする。

7. 審判員の基本動作  
P80 アウト  
コール・シグナル

2020

7. 審判員の基本動作  
P80 アウト  
コール・シグナル

2021

① の 右肘の角度に関する記述 を修正

① の 右肘の角度に関する記述 を赤字部分の内容  
に修正

①“アウト”とコールし、左手を身体前面のベルトの上に  
当て、右手の肘を肩より少し上にあげてハンマーポジ  
ションを作る。このとき、肘に力が入らないようにする。

7. 審判員の基本動作  
P84 オブストラクション  
コール・シグナル

2020

7. 審判員の基本動作  
P84 オブストラクション  
コール・シグナル

2021

プレイの成立後、状況により“タイム”のコールとゼス  
チュアをし、適切な処置をする。

の 文章を P72と同一の表記に統一する。

P72と同一の表記に統一するため、赤字部分を修正

プレイの成立を確認の上、必要があれば“タイム”の  
コールとゼスチュアをし、正しい処置をする。

# 2021「競技者必携修正点」

基本動作の確認  
P90 2. ストライク  
コール・シグナル

2020

(3)(4)の文章を一つにまとめ、内容を修正  
(5)を(4)に項番を繰り上げる



基本動作の確認  
P90 2. ストライク  
コール・シグナル

2021

(3)(4)の文章を一つにまとめ、赤字部分の内容を修正。(5)を(4)に項番を繰り上げる

(3)捕手が捕球したのを確認して、歯切れよく“ストライク”とコールしながら立ち上がる~~と同時に~~、左手を身体前面のベルトの上に当てて、肘に力が入らないように右手の肘を肩より少し上にあげてハンマーポジションを作る。.....2。

(4) 2020(5)の内容を繰り上げる。

8. 審判員の位置および動き(3人制)  
P97 3. 留意事項

2020

(4)の 文頭 塁審 → 一塁塁審 に 修正

(4) 塁審が～



8. 審判員の位置および動き(3人制)  
P97 3. 留意事項

2021

(4)の 文頭 塁審 → 一塁塁審 に 修正

(4) 一塁塁審が～